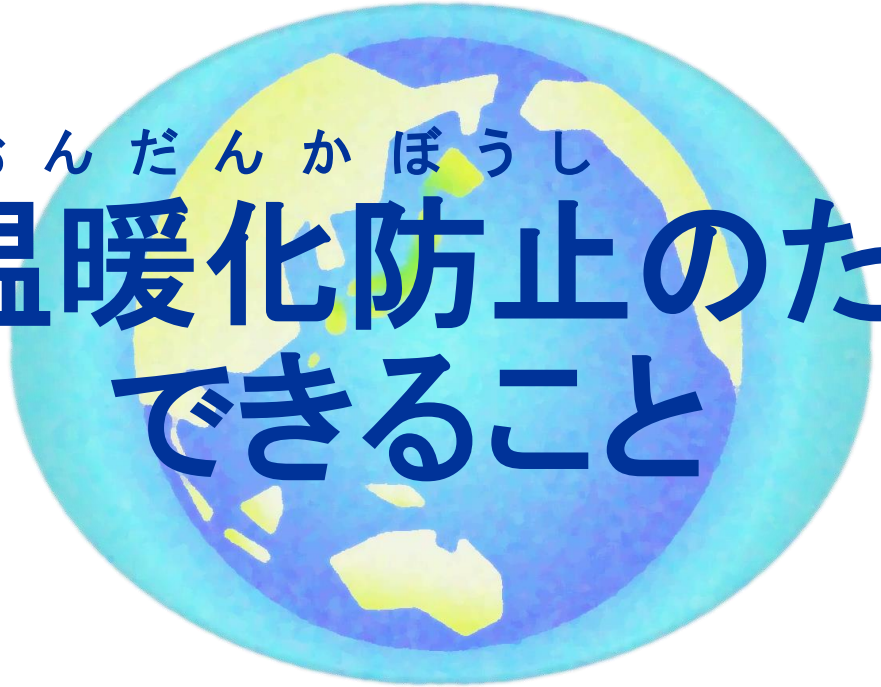
地球温暖化防止のために できること



高槻市

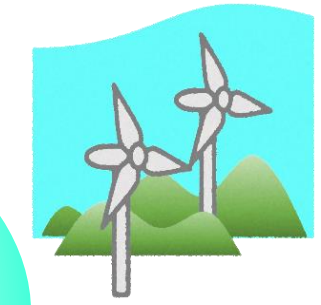
地球温暖化を防止するためには？

地球温暖化を防止するための取り組みには、大きく2つあります。続けて行うことで、未来を少しずつ変えていくことができます。

1つ目の取り組みは、「再生可能エネルギーを増やす」こと。2つ目の取り組みは、「二酸化炭素が出る量をへらす」ことです。

① 再生可能エネルギーを増やす

② 二酸化炭素が出る量をへらす



再生可能エネルギーを増やすには？

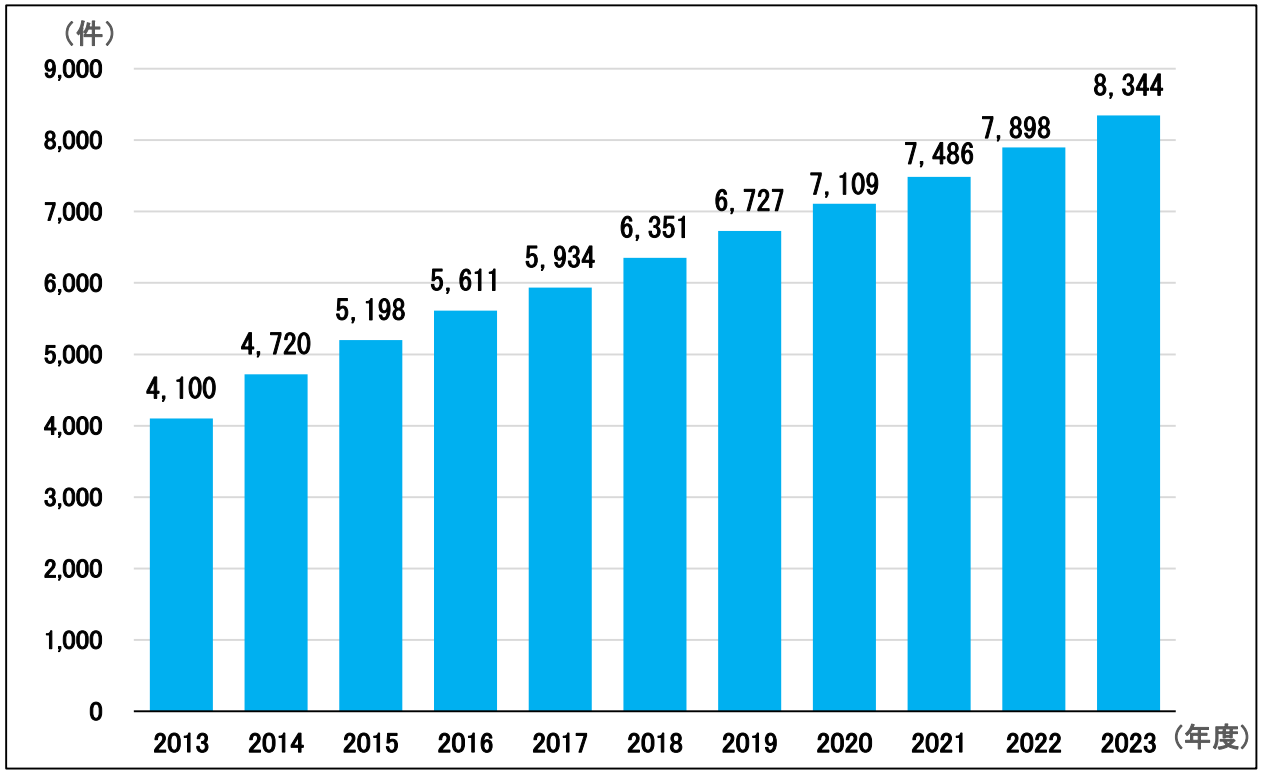
地球温暖化を防止するための1つ目の取り組み「再生可能エネルギーを増やす」ために家庭でできることとして、家の屋根に太陽光パネルを取り付け、家で使う電気を発電することがあります。

太陽光パネルを設置した場合の効果

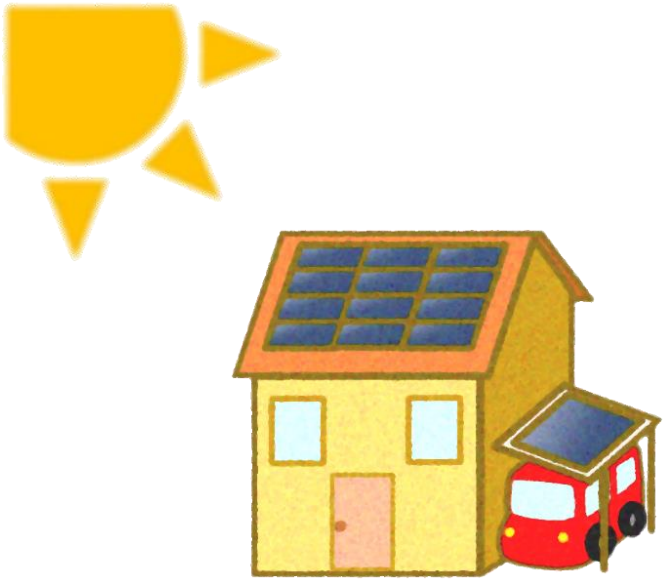
→ 1家庭で約920kgの二酸化炭素の量がへる

高槻市の太陽光発電

高槻市の太陽光発電システムの設置件数をみると、2023年度では、市内の世帯数（家族ごとの単位）16万世帯に対し約8000件で、設置されている割合は5%程度で、年々設置件数は増えています。



高槻市の太陽光発電システム設置件数※

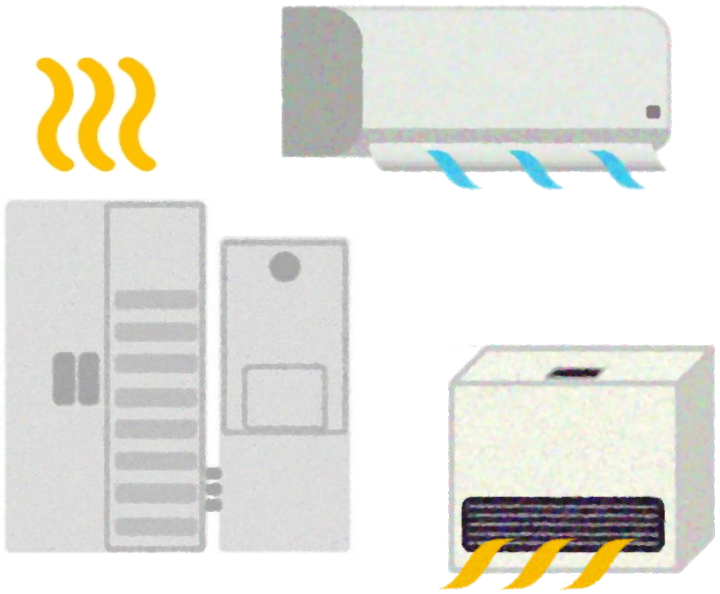


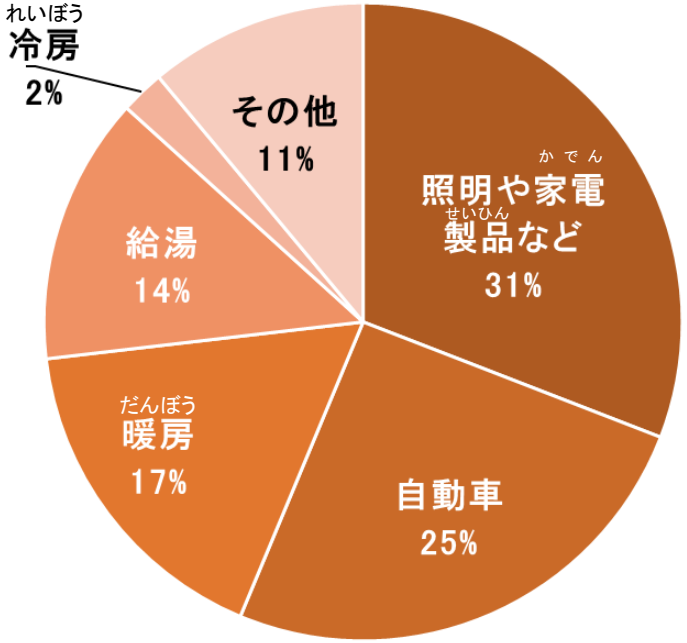
出典：資源エネルギー庁「エリア別の認定及び導入量（市町村別）」をもとに作成

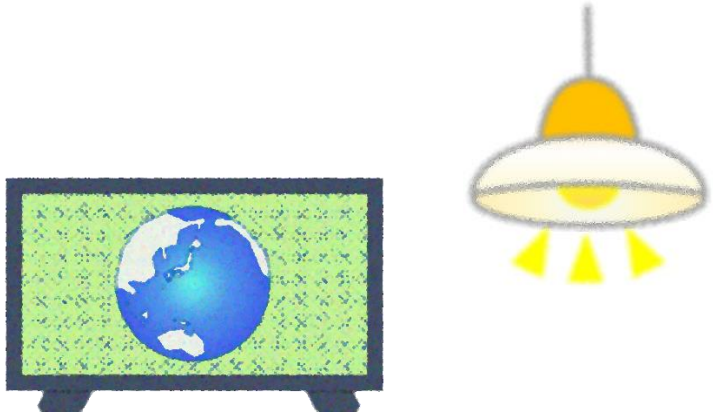
※過去からの設置件数を合計した数

二酸化炭素は家庭のどこから出るの？

円グラフでは、家庭での二酸化炭素がどこからたくさん出るのか、出る量に応じた割合を表しています。照明や家電製品、自動車、暖房などからたくさんの二酸化炭素が出ています。これをヒントに、２つ目の取り組み「二酸化炭素が出る量をへらす」ことについてどんなことができるのかを考えてみましょう。







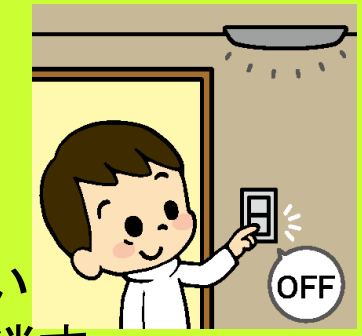
家庭から二酸化炭素が出る量の割合

※国立環境研究所より

二酸化炭素が出る量をへらすための工夫（照明、テレビ）

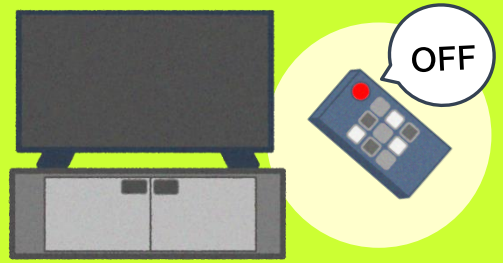
人がいない部屋の照明や誰も見ていないテレビをつけたままにしてませんか？
使わないときは、こまめに消すようにしましょう。

少し気をつけるだけで、電気の使う量が少なくなり、二酸化炭素が出る量をへらすことにつながります。



使わない
照明は消す

人がいない部屋の照明を消した場合の効果
→ １．５～２．３%の二酸化炭素の量がへる



テレビをつけっぱ
なしにしない

１日１時間点灯時間をへらした場合の効果
→ 液晶テレビ（32V型）では、１年間で６．２kg
の二酸化炭素の量がへる

二酸化炭素が出る量をへらすための工夫（室内温度）

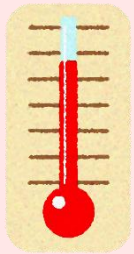
お家の室内温度は、適正な温度になっていますか？

体に負担がなく、電気を効率よく使う室温として、夏は28℃、冬は20℃が目安といわれています。エアコンの設定温度を1℃やわらげた場合、冷房時で13%、暖房時で10%の二酸化炭素の量をへらすことができ、電気代の節約にもつながります。

ぜひ、体に無理なく二酸化炭素が出る量をへらす工夫を心がけてみましょう。

夏

28℃

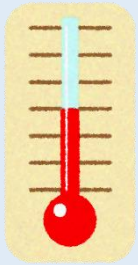


エアコンの温度設定を1℃上げる

→13%の二酸化炭素の量がへる

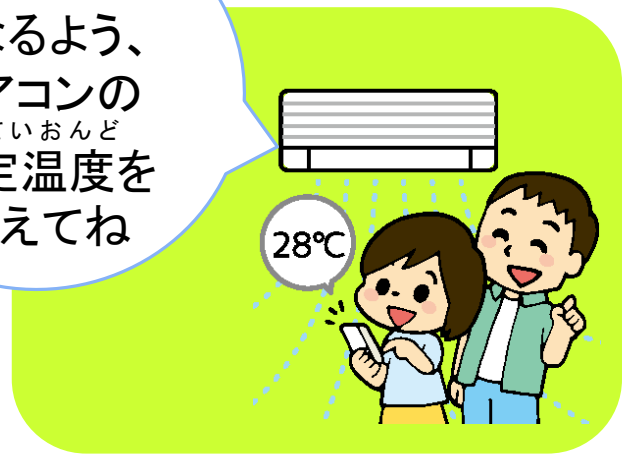
冬

20℃



エアコンの温度設定を1℃下げる

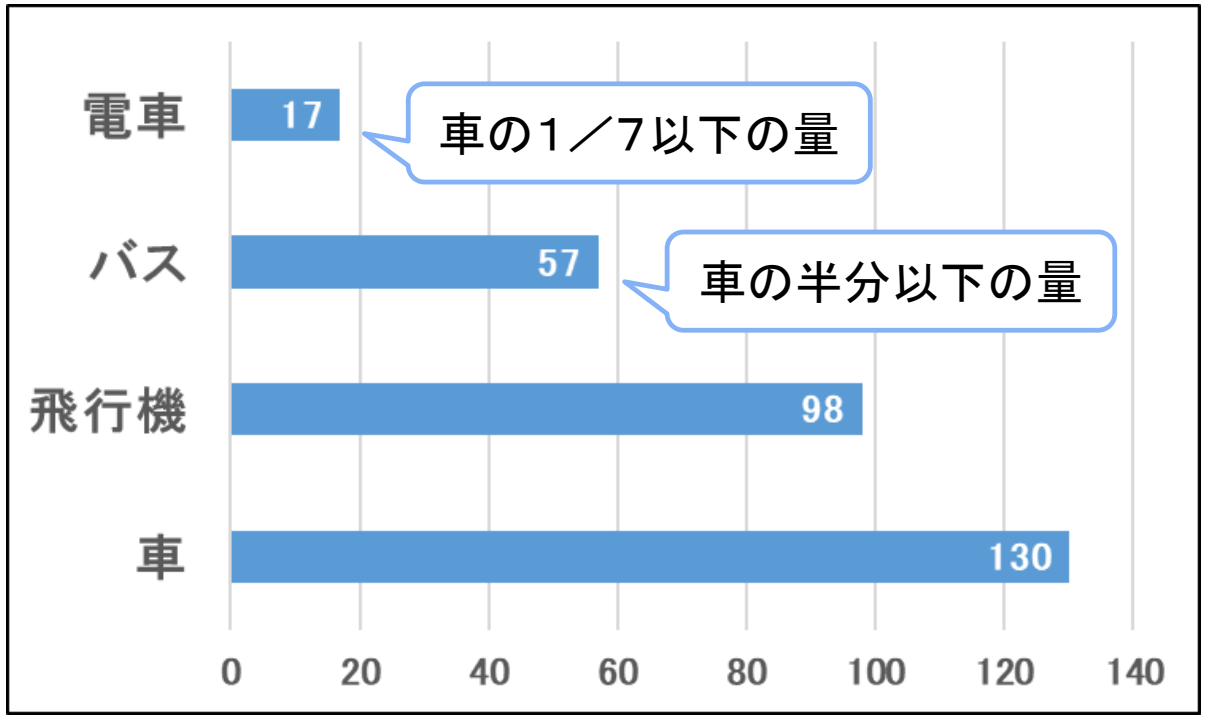
→10%の二酸化炭素の量がへる



二酸化炭素が出る量をへらすための工夫（乗り物）

みなさんは、遠くまで出かける時は、どんな乗り物を使いますか？

乗り物によって二酸化炭素が出る量は大きく違います。電車では車の7分の1以下、バスでは車の半分以下の量です。できるだけ電車やバスを使う工夫をしてみましょう。



輸送量あたりの二酸化炭素が出る量（2019年度）

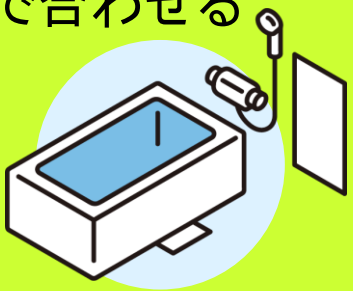
※国土交通省ウェブサイトより

二酸化炭素が出る量をへらすためにできることを考えよう

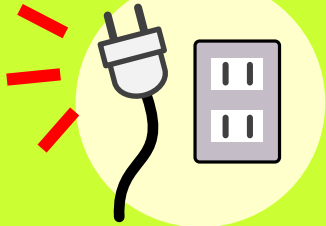
二酸化炭素が出る量をへらすために、私たちができることはたくさんあります。

ほかに何ができるのか、みさなんも考えてみましょう。

風呂に入るタイミングを家族で合わせる



しばらく使わないコンセントはぬく



・冷蔵庫のものをつめこみすぎない
・冷蔵庫のとびらは、開けたらすぐしめる

シャワーは使う時だけ出す

トイレの暖房便座はふたを閉める

暖房時は、洋服や靴下を着用してあたたかく

二酸化炭素はこんなことでもへらせます

インターネットで買い物をすると、お店に行かなくても宅配便で品物が届き、便利ですが、同時に再配達がふえるといった問題がおこっています。

再配達の割合は全体のおよそ1割、出される二酸化炭素の量は1年間で東京ドーム約100杯分にもなります。

二酸化炭素が出る量をへらすために、あらかじめ、荷物の受取時間帯を指定する、荷物が届きそうな時には、家族みんなが気を付けて再配達をなくすなど、できることから始めましょう。

二酸化炭素が出る量をへらすために、身の回りでできることがたくさんあることがわかったね。少し意識するだけで、地球温暖化の防止に役立つんだね。今日から取り組んでみよう！

高槻市の環境イベント（たかつきエコ＆クリーンフェスタ）

高槻市では、環境について楽しく学べるイベント「たかつきエコ＆クリーンフェスタ」を毎年行っています。開催の前にたかつきDAYSや高槻市のホームページで案内していますので、ぜひ家族や友達と一緒にご参加ください！

出典一覧

- 家庭から二酸化炭素が出る量の割合
  →国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィスのデータをもとに作成
- 輸送量あたりの二酸化炭素を出す量（2019年度）
  →国土交通省ウェブサイト
  （ttps://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html）
  を加工して、高槻市環境政策課にて作成